

- 問1 世界主要港湾の統計において、朝鮮半島の南端に位置し、コンテナ取扱量が世界トップクラス（2018年時点で世界6位）である港の名前を答えなさい。（2022年 東京都公立入試 類似）
1. シンガポール                      2. ドバイ                      3. 上海                      4. 釜山
- 問2 乗用車の生産体制について、日本と、新興国であるインドやブラジルの状況を比較した説明として最も適切なものはどれですか。2016年の統計資料によると、日本の生産上位5社はすべて自国（日本系）企業で占められていますが、インドやブラジルにはこれとは異なる特徴が見られます。（2019年 群馬県公立入試 類似）
1. インドやブラジルでは、自国の産業を保護するため、自国メーカーのみで生産を行っている。                      2. インドでは、上位5社のほとんどをアメリカやイタリアなどの欧州企業のみが占めている。                      3. ブラジルでは、日本系企業が進出しておらず、自国企業と韓国系企業のみで生産が行われている。                      4. インドやブラジルでは、日本系、韓国系、ドイツ系などの外国資本の企業による生産の割合が高い。
- 問3 中国の鉄鉱石に関する統計では、中国は世界最大の産出国の一つである一方で、世界の鉄鉱石輸入量の約6割を占める世界最大の輸入国でもあります。このような状況が生じている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 山形県公立入試 類似）
1. 国内の鉄鉱石産出量よりも、急速な工業化に伴う国内の需要の方が大幅に多いため                      2. 国内の鉄鉱石産出量が極めて少なく、自国の需要のほぼすべてを輸入に頼らざるを得ないため                      3. 国内の鉄鉱石需要は減少傾向にあるが、資源価格を安定させるために国家が輸入を続けているため                      4. 国内で産出される鉄鉱石はすべて国外へ輸出され、国内に必要な資源を輸入でまかなっているため
- 問4 東南アジアに位置するある国は、国土面積が約33万平方キロメートルで日本の面積（約38万平方キロメートル）に近く、日本への主要な輸出品目として衣服類が大きな割合を占めているという特徴があります。この国を答えなさい。（2020年 和歌山県公立入試 類似）
1. タイ                      2. ベトナム                      3. インドネシア                      4. フィリピン
- 問5 インドのベンガルール（バンガロール）などでIT産業が急速に成長した理由として、教育環境や社会構造の観点から述べた記述として適切なものはどれですか。（2020年 山形県公立入試 類似）
1. 経済特区の設置により農業従事者がすべてIT労働者に転換されたことに加え、ASEANとの自由貿易が拡大した。                      2. ヒンディー語教育の徹底により国内の意思疎通が容易になったことに加え、身分制度によってITに従事できる家系が固定された。                      3. アメリカとの時差が全くないことを利用して、リアルタイムで共同作業ができる環境が整っていた。                      4. 英語が公用語の一つであり、かつ数学教育に重点が置かれていることに加え、身分制度に縛られない新しい職種としてITが普及した。
- 問6 アジア州の各地域に属する国々の組み合わせのうち、そのすべてが「東南アジア」に分類されるものを選びなさい。（2021年 長野県公立入試 類似）
1. サウジアラビア・トルコ                      2. 中国・韓国                      3. タイ・インドネシア                      4. インド・パキスタン
- 問7 中国では、1970年代後半から「改革・開放」政策が進められ、広東省のシェンチェン（深セン）をはじめとする南部の沿海部に、外国企業の進出や資本・技術の導入を優遇する地域が設けられました。この地域の名称とその設置目的の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。（2018年 茨城県公立入試 類似）
1. 自治区 ― 少数民族の独自の文化を保護し、伝統的な生活を維持するため                      2. 経済特区 ― 外国企業の進出や資本・技術を受け入れ、経済を活性化させるため                      3. 経済特区 ― 内陸部の農村から沿海部への人口流入を阻止し、食料自給率を高めるため                      4. 人民公社 ― 土地を国有化し、大規模な集団農業によって農作物の増産を図るため
- 問8 東京の日本橋を起点とし、韓国、中国を経て東南アジア、南アジア、西アジアを通り、トルコのイスタンブール付近までを結ぶ計画である「アジアハイウェイ1号線」について、その通過ルートの説明として誤っているものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）
1. ベトナムやタイといった東南アジアの諸国を通過する                      2. 西アジアの内陸部に位置するイラクの主要都市を通過する                      3. バングラデシュやインドといった南アジアの諸国を通過する                      4. イランを経てトルコへと至る西アジアの国々を通過する
- 問9 フィリピンなどの東南アジアで見られる気候について、年間降水量が1500ミリメートル以上に達し、一年中気温が高い状態が続く理由を地理的な背景から説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 奈良県公立入試 類似）
1. 中緯度高圧帯の影響を強く受け、年間を通じて乾燥した空気が上空から吹き降りてくるから。                      2. 赤道に近い低緯度のため、強い日差しによって空気が暖められて上昇気流が発生しやすいから。                      3. 高緯度地域から流れてくる寒流の影響によって、海水の蒸発が抑制され雲が発生しにくいから。                      4. ユーラシア大陸の内陸部に位置しているため、季節風が遮られ気温が上昇しやすいから。
- 問10 マレーシアにおける産業別の就業者人口の割合について、一九九五年から二〇二一年にかけての変化を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。一九九五年には約二十パーセントあった第一次産業の割合が二〇二一年には十パーセント未満に減少したという統計資料に基づき、答えなさい。（2025年 山口県公立入試 類似）
1. 第二次産業の割合が大幅に低下し、農林水産業である第一次産業へ回帰した。                      2. 重化学工業化が進んだ結果、製造業などの第二次産業が就業者全体の八割を超えた。                      3. 経済発展が停滞したため、すべての産業において就業者人口の割合に変化は見られなかった。                      4. 第一次産業の割合が低下し、サービス業を中心とする第三次産業の割合が拡大した。
- 問11 インドではヒンディー語のほか、英語も公用語に準ずる言語として広く使用されています。英語がインド国内において、異なる言語を話す人々の間を結びつける「共通語」としての役割を担うようになった歴史的な背景として、最も適切なものはどれですか。（2025年 奈良県公立入試 類似）
1. 仏教の発祥地として、周辺諸国と教典を共有するために英語が採用された。                      2. 南アジアで勢力を広げたイスラム教の商人が、取引の際に英語を強制した。                      3. かつてイギリスの植民地であったため、当時の統治者の言語が普及した。                      4. 第二次世界大戦後、アメリカ合衆国から経済援助を受ける条件として義務付けられた。
- 問12 世界各地で結成されている地域協力組織のうち、アジア・太平洋地域の国々が参加するAPEC（アジア太平洋経済協力会議）について、その活動の性質や特徴を正しく説明しているものを選びなさい。（2023年 千葉県公立入試 類似）
1. 先進国だけでなく発展途上国も多く参加しており、多様な経済発展段階にある国々が協力して自由な貿易を目指す。                      2. 北米の特定の3か国間において、農産物や工業品の関税を撤廃し、投資のルールを定めることを目的としている。                      3. 加盟国間で共通の通貨を導入するとともに、加盟国間の関税を完全に撤廃して強力な経済統合を目指している。                      4. 東南アジアの諸国によって構成され、域内における紛争の解決や経済成長の促進を主目的としている。